令和６年度　大野小学校　学校だより

太陽っ子

～　かしこく　やさしく　たくましく　～

令和7年3月21日
第12号
文責　小田　博臣

1年間をふりかえって　～ 今年度も 大変お世話になりました！ ～

今日は修了式で、令和６年度も残すところ卒業式のみとなりました。一年間、保護者の皆様、そして、学校運営協議会並びに区長様、児童・民生委員様をはじめとした地域の皆様方には、本校の教育活動に様々な場面でご理解とご協力をいただき、改めて感謝を申し上げます。また、学校応援団の皆様方にも、ご指導や子供たちが安心して学習に取り組めるサポートをしていただき、誠にありがとうございました。

４月の始業式では、今年も「一人一人が輝く太陽っ子」をめざして「笑顔」の場面を増やしていこう、そのためには、「一人一人が自分らしさを安心して出せる。そして、それが自信につながる学級」をみんなでつくっていこうというお話をしました。学校も今年度はさらに「自己肯定感」のアップをめざして、授業はもちろんのこと、ゲストティーチャーの活用や体験活動を増やすなど、子供たちの心を揺さぶる体験の充実を図ってきたところです。

子供たちもとても頑張った一年間で、学校訪問や学校運営協議会の際には、皆様から「大野小の子供たちは、落ち着いて、しっかりと学習に向かうことができていますね」と褒めていただきました。学校は集団生活のため、時にはトラブルもありますが、「太陽っ子」は様々な経験を通して、素直で、思いやりのある子供たちに育っていってくれていると感じています。

最後になりましたが、徳村ＰＴＡ会長様をはじめ、役員・会員の皆様方には、運動会、授業参観などの学校行事、そして、教育講演会や学級レクリエーションなどのＰＴＡ活動に対しまして、多大なるご協力をいただき、本当にありがとうございました。学校教育にも関心をいただき、学校ホームページの閲覧数もこの一年間だけで、７万５千回を超えました。

お子様の卒業・進級おめでとうございます。次年度もどうぞよろしくお願いします。

卒業おめでとう！

44名の6年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

いよいよ来週24日（月）は、6年生の卒業式です。6年間頑張って通った大野小学校を巣立つ時が来ました。今年度は5年生に4年生も加えて、さらにみんなで思い出に残る素敵な卒業式にし、6年生の卒業をお祝いしたいです。

卒業生の皆さんは、「大きくなったらこんな仕事をしたい」「あんなことをやってみたい」などの夢や希望をもっていると思います。中学校の3年間は、その夢と希望をさらに現実にしていくための大切な時間です。自分の目標をしっかりと定めて、そのための行動を考え、一つ一つのステップを乗り越え、自ら学び、自ら行動する中学生になってほしいと思います。

卒業するキミへ

これからいろいろな人との出会い
多くのことを経験するかもしれない
ときには失敗をして
悔しい想いをするかもしれない
それでもキミには
立ち上がる強さがある
たとえばそばにいなくても
共に頑張る仲間がいる
生き方に正解はない
悩んで苦しんでも
自分で決断するしかない
どんなことが起きても
選んだ道を信じ続けること
どんな日であっても
必ず明日はやってくる
今できることをすれば
いい

田口　久人さんの作品

卒業記念品、大切に使わせていただきます！

卒業する6年生の保護者の皆様から、卒業記念品として今年度は業務用掃除機とコードレス掃除機をセットでいただきました。これまでの掃除機がパワーもなく、調子が悪かったため、なかなか使えませんでした。そのため、本当にありがたいです。環境整備のために大切に使わせていただきます。

感謝を伝える会・送別遠足

7日（金）に「6年生に感謝を伝える会」と「送別遠足」を行いました。

感謝を伝える会では、それぞれの学年から6年生へ向けた感謝のメッセージが贈られ、6年生も笑顔でとても嬉しそうに見ていました。6年生からは、メッセージへの感謝の言葉と将来の夢の発表がありました。一人一人がしっかりとした夢を抱いていて、それを堂々と発表している姿にこれからの成長が楽しみになりました。

その後、岱明中央公園グラウンドに送別遠足に行きました。到着後、6年生を拍手で迎え、レクリエーションを行って、登校班ごとにお弁当を食べました。最後は、自由遊びの時間をとりました。それぞれに楽しく遊びました。6年生との思い出に残る楽しい一日になったことだと思います。

～ カーディアン大野の皆様、岡部様、大賀様 今年も見守りありがとうございました ～

区長様をはじめ、地域の皆様、今年度も一年間、登下校また地域において、子供たちの安全を見守りいただき、大変ありがとうございました。今年も事故や事件に巻き込まれることもなく、安全に過ごすことができました。学校教育において、安全・安心に学校生活が送れる環境が整っていることはとても重要なことです。

春休みも地域での子供たちの様子を見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

★お願い★　春休みは特に気が緩みがちになります。自転車の乗り方、ヘルメットの着用、飛び出し注意など、交通安全面のご指導をご家庭でもお願いします！